



## 卒業・進級の3月となりました

3月6日は、二十四節気の「啓蟄（けいちつ）」でした。寒さもゆるみ、冬ごもりしていた虫たちが動き出す時季と言われています。校内では、1月に植樹をした校木「うめ」が白梅を、西門付近では紅梅が花を咲かせています。そして、6年生の卒業に向けて在校生からのお祝いメッセージも掲示され、卒業式の練習も始まりました。6年生の学年だよりでもお知らせいたしましたが、マスクの着用につきましては、卒業生はご家庭の判断で、保護者の方は着用しての式への参加となります。壇上での証書授与の場面はマスクをはずす指導をしております。また、式中の国歌や校歌等の斉唱では卒業生を含め参加者全員がマスクを着用とさせていただきます。ご理解、ご協力をいただければと思います。



## ○在校生の思いのこもった掲示物

6年生の卒業にあたり、在校生は6年生との思い出や感謝の気持ちを掲示物に込めました。一人一人の思いのこもったメッセージカードなどを工夫して各学年の子どもたちが作成し、廊下や階段に掲示しています。

「いつもとう校はんで、めんどろをみてくださってありがとうございます。わたしも大きくなったら、6年生みたいになりたいです。」「いつも水道そうじをがんばっていたのでぼくもがんばれました。」「中学校にいてもがんばってください。おうえんしています。」「ドッジボールであそんでくれてありがとうございます。」「いつもなわとびの台を用意してくれてありがとうございます。そして、同じ小学校でよかったです。」などなど。



**人にやさしく、がんばる活動、  
しっかり学ぶ、つよい体の 東っ子**

たちです。

## ○5年生の活躍（6年生を送る会・6年生への赤飯づくり）

5年生が中心となり、卒業する6年生へ色紙をプレゼントしました。色紙はいつも清掃を一緒に行っている「なかよし班」ごとに作成しました。会の当日は、全体の進行は児童会室より児童会本部がリモートで行い、なかよし班はそれぞれの教室で参加しました。



3月1日には、ボランティアの皆様にご協力をいただいて、5年生が育てたお米で赤飯づくりを行い、6年生への卒業祝いを贈りました。プレゼントやお赤飯をいただいた6年生は、卒業が近づいてきたことを実感するとともに、5年生の姿に頼もしさを感じていたようでした。

## ○予告なしの避難訓練

子どもたちには、今週のどこかの日で避難訓練の行うことを示して先月の14日に実施しました。4月の避難訓練では、授業中に地震が起こり直後に火災が発生した想定で、その時の対応と避難経路を確認して避難しました。当日までに各学級では



4月の訓練を復習し、当日を迎えました。休み時間になり、「避難訓練、地震発生。」の放送が入りました。校庭の児童は校庭の中央に集まり「ダンゴムシ」のポーズ、校内では机の下に身をかくし頭を守る。静かに放送の指示を待ち、校庭への避難となりました。我々教職員も地震による被災状況の確認、初期消火、人員確認とそれぞれの動きを確認しました。校庭に避難後、被災の状況が大きければ校庭への避難後、保護者の方への引き渡しとなることなども子どもたちに話し訓練を終了しました。3月11日の東日本大震災から12年がたちますが、自分の身を自分で守るとはどのようなことなのかを指導し続けていきたいと思えます。

## ○みかも賞・児童の模範です

年間で3回の表彰があり、先月27日（月）に、3回目の表彰を行いました。元気なあいさつができる、工夫した自主学习を続けている、困っている人にすぐ声をかけてくれる、など。理由は様々ですが、集団の模範となる行いができる子どもたちです。



## ○文集「ひがし」について

43号が3月14日に発行予定の文集「ひがし」ですが、物価の高騰により例年の予算で発行が厳しくなりました。今年度は年間の「あゆみ」のページ等を削減することで対応いたしましたが、それでも、例年の各個人からの一斉集金とPTA会費からの支出で足りず、学校予算からの補助を行いました。文集「ひがし」は作文指導の一環として続けて参りましたが、PTA会員数も減少し、学校予算も削減されており、これまでと同程度の個人負担での発行は厳しい状況です。そこで、各個人の負担が大きくなる中で発行を継続しなくても、作文指導は継続できると判断し、文集「ひがし」は令和6年度発行の45号を最終号としたいと考えております。来週発行の43号をご覧ください。ご理解の程、よろしくお願いたします。

**※9日(木)より、新登校班になります。班長や集合場所、集合時刻等をご確認いただき、ご家庭でもお声かけください。**